

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「きらり」北長岡校			
○保護者評価実施期間	2025年 11月 25日		～	2025年 12月 13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	47	(回答者数)	47
○従業者評価実施期間	2025年 11月 25日		～	2025年 12月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 6日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの特性に応じた個別プログラムを作成し、寄り添った支援を行っている。	一人一人に寄り添い、毎回様子を確認しながら支援を行い、適宜支援内容を変更しながら対応している。 積極的に職員間でカンファレンスを実施し、些細なことでも情報の共有を図っている。	お子さまの苦手な分野や課題に対して、スモールステップで取り組めるよう社内の専門職へ相談し、助言を得て支援に取り入れていく。必要であれば社外の専門的な勉強会へ参加する。
2	保護者様のお話を傾聴し、相談支援を積極的に行っている。	日ごろの療育時間内でのお話し、子育てサポート加算・家族支援加算でのお話しを受け、各ご家庭に合わせた相談支援を行っている。 毎回支援後に支援内容のフィードバックを行っている為、保護者様からご相談しやすい環境を作っている。	お子さまの成長を共有し、今必要な取り組みを把握。保護者様、お子さまの悩みをお伺いし、必要であれば適宜関係機関とも連携を取っていく。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎を行っていない。 預かり型よりも利用時間が短い。	利用頻度を増やしたいが、送迎困難で不可な日が多いとお話しあり。 放課後～仕事終わりの時間を安心して過ごして欲しい要望があった。	送迎サービスは行わないため、保護者様のご都合に合わせて来所出来るお日にちで調整。 1時間を超える支援時間での支援日も設ける。
2	環境整備について。	駐車場が砂利になっているため、除雪が綺麗に行えない。 砂利を投げて遊んでしまうお子様が出てしまっている。	施設の管理者や会社と相談しながら、適切な環境設定で運営できるよう工夫していく。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 こどもサポート教室「きらり」北長岡校

公表日 2026 年 2 月 14 日

利用児童数 47

回収数 47

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	39	7	1	0	体を動かすことが好きなのでもう少しひろいとうがたいです。遊ぶ時間のとき、たっぷり遊べないときがある。	ご意見ありがとうございます。身体を動かす際には机や椅子を動かし、十分なスペースを確保し行っておりますが、十分に保てない場合は可能な限り対応させていただきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	38	3	2	4	・何回か時間変更や事業所同士の変更などがあった ・毎週土曜利用を希望しているが、隔週しか受けてもらえず…でも利用時はいつも2組くらいで、職員さんも結構な人数の方が待機されてるように見えるので、もう片方の週は混んでいるということなのか？と思っている。こちらの確認の仕方が悪いのか、いまいちハッキリ理由を言わないので、職員配置が適正かについてはよくわからない。	ご意見ありがとうございます。職員不足によりご不便をおかけし大変申し訳ございません。きらりではすべての利用者様に平等にご利用いただけるよう皆様に利用の調整をお願いすることがございます。特に土曜日に関しては定員に達する日が多く、利用調整(お休み)をお願いすることが多くなっております。ご希望に添えないこともありますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いたします。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	36	8	0	3	駐車場の砂利を投げている子がいたのでコンクリートに打ち直した方がいいと思います。	ご意見ありがとうございます。駐車場内での安全確保については改めてご利用者様全員に周知させていただきます。今後の環境整備の参考として検討させていただきます。引き続き、お気づきの点がございましたら遠慮なくお知らせください。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	46	1	0	0	・遊ぶ際、うちはいつもお邪魔になっているような気がしています。 ・ログハウスは魅力的です。	お気遣いいただきありがとうございます。お邪魔になっているということは全くございませんので、限られたスペースではございますが、安心して遊んでいたけたらと思います。北長岡校の特徴であるログハウスに魅力を感じていただけてとても嬉しいです。今後も心地よく利用していただけるよう努めてまいります。
適切な 支援 の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	44	3	0	0	・いつも本人の気持ちに寄り添って頂き助かっています。 ・ほとんどの先生はうちの子の特性に合わせて、とても上手に指導や声かけをしてきています。一部の先生は強めに制止する場面があったり、保護者への説明も「声かけをしていたんですけど、ずっと無視で」とちょっとなぁと思う言い方をされたり。言うことを聞かずとても迷惑をおかけしているのだろなとは思いますが、うちの子とは合わないのかなと感じることがありました。 ・こちらの事業所は他の施設ではいらっしやらないSTさんがいてくださるのでとてもありがたいです。 ・何回か同じプリントが使いまわされたことがある	温かいお言葉ありがとうございます。引き続き、お子さまの気持ちに寄り添うことを大切にしながら、安心して過ごせる環境づくりに努めてまいります。職員の間で共有しより丁寧な声かけや説明ができるよう改善に努めてまいります。きらり北長岡校にはSTやPTなど専門職員が在籍しておりますので、引き続き専門職の視点を踏まえた支援を提供できたいと思います。同じプリントを使用している点について、お子様が苦手としている部分の定着を図るために、あえて同じ教材を行うことがございます。同じ内容が続く、負担や飽きに繋がらないよう支援内容を調整してまいります。引き続きお気づきの点がございましたら、遠慮なくお知らせください。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	41	1	0	5	もう少し集団の場面もあるのかなという印象があった。	ご意見ありがとうございます。きらりでは個別支援を基本としており、一人一人に合った支援の提供を行っております。小集団イベントを開催したり、ニーズに合わせて支援内でお子様同士の関わりを持つ機会を設ける場合もございます。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	46	0	0	1	いつも丁寧に話を聞いていただき、都度要望に沿った計画を立ててくださり感謝しています。	温かいお言葉ありがとうございます。引き続き、お子様一人一人に合った支援の提供に努めてまいります。困りごとやご要望等ございましたら、いつでもお知らせください。

保護者への説明等	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	42	3	0	2		ガイドラインに則り、お子様の支援に限らず、ご家族も含めた支援計画を今後も作成していきます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	46	1	0	0		支援計画に沿った支援を行うとともに、必要に応じてお子様一人一人の困り感やニーズに合わせた支援プログラムを提供していきます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	38	5	2	2	色々な先生方に担当して頂けているので、活動内容も固定化せず楽しめています。	温かいお言葉ありがとうございます。きらりでは基本的に指導員の担当制は取っており、複数の職員が関わることで活動内容が偏らず、お子様が様々な活動を楽しめるよう工夫しています。引き続き、ご満足いただける支援の提供に努めてまいります。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	13	10	16	8	・こちらが交流を求めているので、このような回答をさせていただきました。 ・特に必要を感じていません。 ・なかなか一歩踏み出せません。 ・交流することで疲れてしまうので現状がありがたいです。	地域の方との交流は行っておりません。利用者様の参加される町内イベントへのお誘いは参加させていただきました。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	44	1	0	2		契約時に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等の説明をしています。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	47	0	0	0		個別支援計画を提示しながら説明しています。支援後のフィードバックと見学や参加をしていただくことで現状のお子様の様子を共有できるようにしています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	36	6	1	4		ペアレントトレーニング研修を受けた職員が勤務していない為実施しておりません。今後検討していきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	44	1	1	1	毎回振り返りの時間を持っていたのに、計画相談事業所の担当相談員とモニタリングの際、毎回、きらりさんから、保護者に伝えていなかったが…という情報を言われる。 それは大抵、あまりよくない話で、直接言いにくいのかな？と思うが、きらりでの振り返りの際は、褒めてもらうことが多く、気持ちよく親子で過ごせている分、残念な気持ちになり、余計に傷付いてしまう。 息子がいるからか？わたしへの気遣いなのか？わからないが、振り返りの際やLINEで、その都度聞かせて欲しい。	活動中、お子様ができた所と難しかった所のどちらもお伝えし、ご家庭と一緒にお子様の成長を見守ることを大事にしております。もし、お子様自身が耳にするに落ち込んでしまうような内容については、会話を聞かれない場所まで保護者様を誘導して別の場所でお話ししたり、ご提案にあったようにLINEにてお伝えできるよう情報共有の方法を検討します。貴重なご意見ありがとうございます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	40	7	0	0	・15番で書いた通り、毎回の振り返りでは伝えられていないことがある。こちらは全て出さきって話をしているが、きらりさんはそうではないのかなと感じている。 ・つらい時、お話を聞いてくださりいつも救われています。	お子様のご様子は出来るだけ詳しくお伝えさせていただくようにしていますが、日々の支援の中で成長できたことや長所に目を向けることが多く、親御様にとって不足を感じられるフィードバックであったご指摘については真摯に受け止め改善していければと思います。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	45	2	0	0	・支援上では、共感的な支援と感じる。でも、もっと違うことを感じているのではないかと職員さんは全てを伝えていただいてないのではないかと感じてしまう。 ・とても思います。 ・温かく出迎えていただき、親子共に安心できる場となっています。いつもありがとうございます。	お子様のご様子について職員が気付いた物事の両面からお伝えしております。お子様の強みや長所だけでなく、今後の課題について保護者様と積極的に意見を交わしていけるよう情報共有の向上を目指します。 今後とも安心できる居場所として機能できるよう努めて参ります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	20	12	4	11		保護者会の実施はしていません。今後、検討してみます。イベント時にはご希望があれば、きょうだい様にもご参加いただいています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	38	6	0	3	IgA血管炎を発症した際に、柔軟な対応いただいたのはありがたかったです。ただ、懸念事項など後から他の事業所経由で聞いたのは、残念でした。	当事業所だけの判断では不足がある場合、相談支援事業所や学校、病院等の他機関と連携し相談し安心してお子様をお預かりできるようにしております。どの機関からご家庭にお伝えさせていただくことがより利用者様にとって有益か、ケースに応じて対応させていただきたいと思っています。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	44	3	0	0	いつも温かいご対応をしていただき、感謝しています。LINEでおおむねフォローされてると思いますが、直接言っただきたいです。	ご意見ありがとうございます。LINEと言った文字媒体の活用をしつつ、保護者様と直接交流してお子様のご様子をお伝え出来る機会作りに努めます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	35	7	1	4		Instagramや公式ホームページのブログにて活動や教材を紹介しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	46	1	0	0		個人情報は鍵付きのロッカーに入れ、パソコンは会社外に持ち出しが出来ないように管理しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	29	5	1	12		各マニュアルを作成し、契約時に説明をしています。防犯面では、今年は新たにインターフォンを取り付けより安全な事業所の運営ができるよう努めています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	22	5	1	19		BCP計画に基づき、非常時の備蓄や避難経路の確認と訓練を実施しています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	40	3	0	4		安全計画に基づき実施した訓練を、掲示板に貼り周知に努めています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	29	4	0	14		安全計画に基づき怪我等の注意喚起をしています。ヒヤリハット発生時は速やかに保護者様に連絡をしています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	47	0	0	0	続けて通えているのは、こちらだけです。	今後も安心して通っていただけるよう事業所の運営と支援の向上に努めます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	45	2	0	0	・色々な日があります。 ・どの先生も優しく一生懸命で親子共に楽しみにしています。	職員一同、お子様の興味関心に注目し、楽しく通っていただけるように支援の向上に努めます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	45	2	0	0	・45分が早いと感じます。 ・楽しめて活動できています。ありがとうございます。 ・心の拠り所となっています。いつも笑顔で迎えていただき感謝申し上げます。	お子様の集中力に合わせた無理のない時間設定を提案しています。イベント時には90分の支援の提案など、お子様と保護者様に満足いただけるよう内容を検討致します。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こどもサポート教室「きらり」北長岡校			2026 年 2 月 14 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		国の設置基準である広さを十分に確保しています。運動の活動時には机を移動させてより広いスペースでのびのびと活動できるように環境設定を行います。	今後も個々に合わせ十分な支援スペースの確保に努めてまいります。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	○		法令で必要とされる人数を配置し、安全にご利用いただけるように努めています。	今後も適切な人員配置が継続的に行えるよう努力してまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		○	バリアフリー化はしておりませんが、ご利用者様の特性に応じて環境を配慮しています。	入口の階段への手すりや凍結によるすべり止めの工夫を検討していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		気持ちよく過ごしていただけるよう、掃除機掛けや拭き掃除を行い清掃を行っています。アルコール消毒・換気を行い衛生を保っています。	今後も清潔な環境を保てるよう努力してまいります。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		2つの個室を用意しております。利用者様の特性に応じて、ご使用いただいております。	今後もしもご利用者様の特性に応じて、個室対応ができるよう努めてまいります。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		ご利用者様の現状を職員間で話し合い、支援の向上に努めています。	今後もより継続し、業務改善に努めてまいります。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		評価表を利用者様全員に配布・案内を行い、忌憚ないご意見をいただけるようお願いしています。それらを基に運営の改善に努めます。	評価表でいただいた意見を元に業務の改善に努めてまいります。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		毎週事業所内ミーティングを実施すると共に、適宜1on1ミーティングも実施しております。	今後も職員の意見の出しやすい職場環境を作っていくよう努めてまいります。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		第三者による外部評価について今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		入社後は初任者研修を実施し、その後も全ての指導員を対象に継続的な研修を行っております。	今後も研修に積極的に参加し、より良い支援が行える体制を整えるよう努めていきます。
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○			一般向けにはホームページ上に参考資料として概要という形で公表しております。現在体制を整えるとともに準備を進めています。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		個別支援計画に合わせてアセスメントを行い、それを基に新しいものを作成しています。	今後もしもお子様やご家族のニーズや課題に合わせた計画を作成できるよう努めてまいります。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		教室内での意見を踏まえた上で個別支援計画の作成を行っています。	今後も全職員間で共通認識のもと、個々に適したの支援を提供できるよう検討していきます。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		支援の振り返りを都度行い、次の支援に活かせるよう情報共有を行っています。	今後も全職員間で共通認識のもと、個々に適したの支援を提供できるよう継続していきます。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		アセスメントシートを活用した評価に加え、日々の支援時の行動観察をし、記録やミーティングにて情報共有しております。	今後も評価を適切に行う体制を整えていきます。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		アセスメントシートやモニタリング等で確認したニーズを踏まえ作成した個別支援計画書の内容に基づき、それに沿った内容の支援を提供しています。	お子様一人ひとりのニーズに合った個別指導計画を作成し、より具体的な支援を心がけます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		支援の振り返りを都度行い、情報共有をし、活動プログラムを立案しています。	今後も職員間で情報共有を行いながら、活動プログラムを立案していきます。

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		お子様の現状に合わせたプログラムを計画し、様々な職員で支援しています。	今後もお子様の現状に合わせてプログラムを組めるよう、保護者様との連携も取りながら行っています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		個別支援が中心ですが、小集団での活動も企画し、多面的にお子さまの成長につながるよう支援をしています。	今後もニーズに合わせて、イベント等を企画していきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		定期的に情報共有し不明点や気付きがあれば些細なことでも共有しています。支援スペースの確保、整備は全員で毎日確認しております。	今後も情報共有を徹底し、支援を行っていきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		毎回ではありませんが、定期的に情報共有を行い、気付きがあれば些細なことでも共有しております。	今後も情報共有を徹底し、支援を行っていきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		毎回支援記録を取り、見直すことでお子さまの成長や取り巻く環境の変化に合わせて、支援内容や方法を情報共有しています。	今後も支援記録の作成をしっかりと行い、より良い支援につなげていきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		担当相談員と定期的にモニタリング等を行うことで情報共有を図り、判断しております。	定期的にモニタリングを行い、お子様や保護者様のニーズを聞き取り、計画の見直しを行っていきます。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○		児童発達支援管理責任者もしくは支援に携わっている指導員が会議に参加しております。	今後もガイドラインに則り支援を行ってまいります。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		個々やニーズに合わせ、支援や支援教材などに対し、自己選択する機会を用意するなどの工夫を行い支援を行っております。	今後も個々やニーズに合わせて、自己決定する力を育てられる工夫を継続していきます。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		児童発達支援管理責任者及び指導に関わった指導員が参画しております。	今後も対象のお子様の状況をよく理解した職員の参画ができるように対応していきます。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		地域の各協力機関と、保護者様のご要望に応じて連携を行う体制を整えております。	必要に応じて協力が行える体制を今後とも継続して参ります。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		保護者様や担当の相談員を通じて、学校との情報共有や連携を図っています。	今後も学校とのスムーズな連携を図っていくための体制を継続して参ります。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		必要に応じて情報共有できる体制を整えております。	必要に応じて各関係機関との情報共有を行っていきます
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		情報提供書の作成や関係機関との連携を図っています。	今後も各関係機関と情報共有を図って参ります。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		外部専門家による研修に参加し、助言を受けています。	専門的な機関からご助言をいただき、情報を正しくアップデートする中で、お子さまや保護者の皆さまへ適切な支援を提供していきます
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		○	交流する機会はありませんが、保護者様を通じて児童クラブ等での様子の把握に努めています。	今後は、ニーズや必要性を含めて、活動・交流の機会を検討いたします。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○			今後、積極的に参加できるようスケジュールを調整し運営してまいります。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		日頃より支援後に保護者様とのフィードバックの時間を設け、お子様の様子や今後の課題などについて共有をしています。	今後も支援後のフィードバックの時間を継続し、保護者様と共通理解を行っていきます。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○	支援後のフィードバック時にご家庭での対応方法に付いてアドバイスしています。	支援後のフィードバック時に家庭での対応方法等についてなどをアドバイスしております。また、職員がペアレントトレーニングの知識を習得できるよう研修を行ってまいります。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時にご理解いただけるよう丁寧に説明させていただいております。また、支援内容に関しても、支援終了後の振り返りの際にご要望があれば、事業所内で検討しております。	今後もご理解いただけるよう丁寧に説明させていただきます。

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		個別支援計画書を作成する際、モニタリングを行い、ご家庭・園の様子等を聞き取っております。また、事業所での様子の共有を行い、保護者様、利用者様の意向の確認を各連携段階を把握した上で共通理解を図っております。	今後も意向確認・情報共有を行う機会を設けていきます。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		モニタリングを行い、その内容を元に個別支援計画原案を作成・提示し、支援目標や実施する支援内容を検討しております。その後、同意を得ることができたら、個別支援計画書を発行しています。	今後も安心してご利用いただけるようにモニタリングを行い、計画の作成を行って参ります。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		支援終了後の振り返りの時間で困り感等を聞き取り、内容や相談内容に応じて面談等の時間を設け、必要な助言や支援を行っております。	引き続き、保護者様の悩みが少しでも軽減できるように丁寧な対応、相談しやすい環境作りを行って参ります。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	○		今年度はママカフェの開催はありませんでした。しかし、小集団療育での保護者参加の際に同世代のお子様を持つ親同士が自然と会話をし交流する機会がありました。	今後も保護者様のニーズに合わせて、ママカフェ開催等の検討を行って参ります。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		事業所内で苦情の受付者・解決責任者を選任し、受付体制を整えるとともに専用の電話窓口を設置しています。いただいた苦情に対して各事業所間で共有し、事業所内で検討を行い迅速かつ適切に対応いたします。	いただいた貴重なご意見に関して、今後も校舎間での共有、教室内での改善に努め、迅速かつ適切に対応いたします。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		保護者様から掲載許可の出た写真のみ、イベント・支援の様子ブログ、Instagram等で紹介させていただいております。また、イベントの開催、GW、お盆、年末年始など休業日も掲載させていただいております。	今後も掲載許可の出た写真のみ掲載し、イベントの様子など発信して参ります。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報については鍵付きの棚に保管し、取扱いに注意しております。また、個人情報が保存されている端末に関してもパスワードをかけております。	今後も引き続き、個人情報の取り扱いには留意して参ります。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		利用者様に合わせた支援の提示方法（実物、写真、文字）などを保護者様と共有し支援を行い、意思疎通をしやすい環境作り（書字など）を行っております。	保護者様から利用者様の情報をお聞きし、今後も職員間で共有し、配慮できるように努めて参ります。
非常時等の対応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○	事業所独自に企画し、参加いただく機会は設けることはできておりませんが、依頼があった町内のこども会の行事等には積極的に協力させていただいております。	引き続き、地域に貢献できるようにつながりを努めて参ります。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		研修に参加し、様々なマニュアルの確認を行って、訓練を行っております。	適宜見直しを行っているマニュアルを元に訓練を行い、利用者様の安全第一に考えております。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		法律で定められた回数のBCP研修・訓練を行っております。	様々な場面を想定し訓練を行い、職員間での話し合いを元に毎回内容の確認を行っております。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		見学时や契約時に確認させていただいております。起きやすいタイミング、服薬等を適時お聞きし、職員間で把握・周知しております。	利用者様の身体状況を確認し、今後も変化や服薬の変更等があれば必要に応じて保護者様に確認をしています。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		見学や契約時にアレルギーの有無を確認し、頻度はかなり低いですが、飲食する際は保護者様にお聞きし対応しております。	今後もアレルギーの有無、健康状態等の確認を行っていきます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		避難訓練・安全管理を行い、実際の場面を想定して教室内で職員がどう動くかなどの想定して対策しております。	今後も利用者様の安全を第一に、訓練・研修を行っていきます。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		研修を受け目につく場所に掲示をしております。また、契約時も確認させていただいております。	今後も研修を行い、安心してご利用いただけるように保護者様へ共有を行い、安全管理に努めて行きます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハットが発生した場合は報告書の作成をし、教室内に限らず他の校舎にも共有を行っております。	引き続き危ない箇所や危険が及びそうな場合を想定し、未然に防げるように適宜ミーティングを行ってまいります。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		虐待を防止するため、研修を行い職員内で情報共有、実践しております。	今後も安心して利用していただけるように、引き続き研修を行っていきます。

	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○	契約時に身体拘束のご説明をさせていただいております。やむを得ず、身体拘束をする必要があった際は詳細を保護者様に伝え、経緯のご説明をさせていただいております。	今後も適切な対応ができるように、職員間で話し合い、共有して継続いたします。
--	----	--	---	--	---------------------------------------